

NPO マネジメント共育ネットワーク 経営寺子屋 第16回 「物流業界」ヤマト運輸

2018年7月

NPO マネジメント共育ネットワーク(MCN)が主催する「経営寺子屋」第16回は、7月21日、「物流業界」をテーマに、ヤマト運輸の最新鋭施設である羽田クロノゲートで開催されました。

『新しい時間と空間を提供する物流の「玄関」であるとともに、物流の新時代の幕開け』となることを目指して「クロノゲート」と名づけられた施設は、羽田空港をはじめ、陸・海・空すべての輸送モードを利用できる羽田に、2013年誕生しました。それはヤマトグループすべての機能を集結することによって、「速く、正確に届けるための仕組み」と、「洗浄」や「印刷」「修理」「メンテナンス」など多彩な付加価値機能をもった、まったく新しい物流施設になっています。



出典:ヤマト運輸 羽田クロノゲート HP より



今回のセミナーは、「物流」と「ロジスティクス」さらには「サプライチェーン」の違いを理解することでしたが、まさしく「百聞は一見に如かず」。21名の参加者は、1時間30分の見学をつうじて、その違いを体感することができました。

さらに世界中がビジネスモデルで戦っている現在、その中での「物流」の位置づけと、今後さらに増すその重要性を深く理解できたことにより、予想を上回る成果が得られた半日になったと考えます。

以上